

## 【令和5年度生ごみ処理機器モニターレポート Vol.22】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声伝えていきます。



こちらの方は4人家族で堆肥化目的のモニターです。

処理後の生ごみについては、これまでは堆肥として活用をしていましたが、畑作業を終えたことから、今後は堆肥化せずに可燃ごみとして排出するそうです。

処理機のモード切替について、ソフトモードと標準モードのどちらで使用しても処理後の生ごみの重量に差がないことから、電気代のことを考慮しソフトモードで乾燥しているそうです。

誤って食品用ラップを混入したまま乾燥したことが一度だけあったそうですが、特に問題なく乾燥しており、また、機器への悪影響も発生していないそうです。

### 【令和5年度生ごみ処理機器モニター事業について】

令和4年度に続き、令和5年度も釧路市では生ごみ処理機器の新たなモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声をもとに生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

### 【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp